

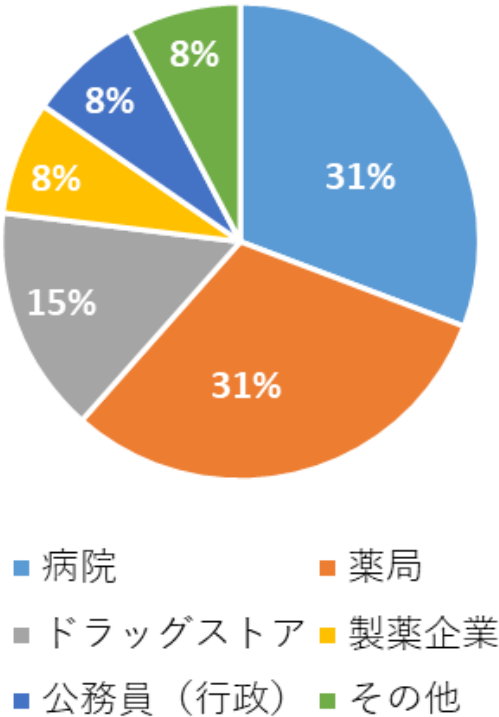
大阪薬科大学（現 大阪医科薬科大学薬学部）
卒業生に関するアンケート(企業向け)

回答数：52
回答企業の基本情報

業種	全国	地域別					
		近畿	中国 四国	九州	中部	関東	北海道 ・東北
病院	16	14	2	0	0	0	0
薬局	16	11	1	0	1	3	0
ドラッグストア	8	2	0	0	2	3	1
製薬企業	4	2	0	0	1	1	0
化学系企業	0	0	0	0	0	0	0
食品系企業	0	0	0	0	0	0	0
公務員（病院）	0	0	0	0	0	0	0
公務員（行政）	4	2	2	0	0	0	0
教育機関	0	0	0	0	0	0	0
その他	4	1	0	0	1	2	0

従業員数（人）		
0～ 999	1000～ 9999	10000～
4	12	0
7	7	2
0	4	4
2	2	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
1	3	0
0	0	0
1	3	0

備考：その他（CRC × 2 ， SMO × 1 ，医薬品卸売業 × 1）



問2 「コミュニケーション能力」についてお尋ねします。
(1) 「コミュニケーション能力」は、本学卒業生に身に付いていると感じますか。

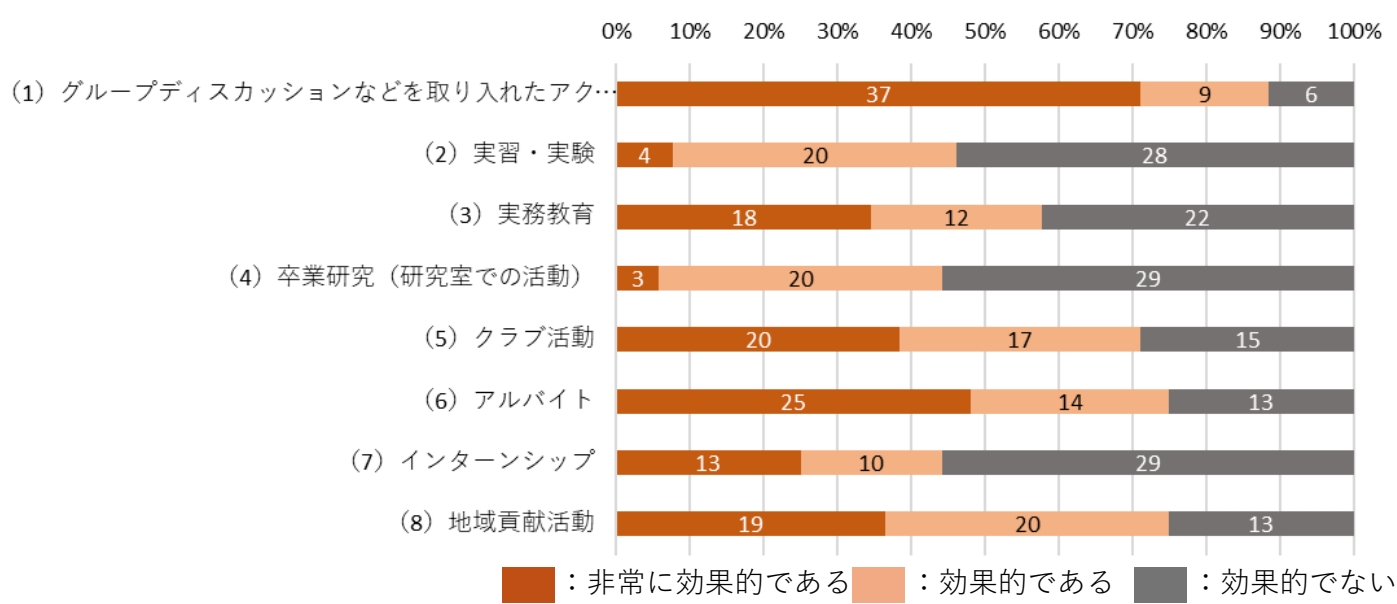
業種	いいえ	どちらかと言えば、いいえ	どちらかと言えば、はい	はい
病院	0	1	9	6
薬局	0	0	4	12
ドラッグストア	0	0	2	5
製薬企業	0	1	0	3
公務員（行政）	0	0	1	2
その他	0	0	2	2

未回答：2

(2) 「コミュニケーション能力」を本学卒業生が高めるためには、在学中にどのような教育や課外活動が効果的だと思いますか。

1：非常に効果的である（+2点） 2：効果的である（+1点）

	1	2	3
(1) グループディスカッションなどを取り入れたアクティブな講義・演習	37	9	6
(2) 実習・実験	4	20	28
(3) 実務教育	18	12	22
(4) 卒業研究（研究室での活動）	3	20	29
(5) クラブ活動	20	17	15
(6) アルバイト	25	14	13
(7) インターンシップ	13	10	29
(8) 地域貢献活動	19	20	13



(3) 「コミュニケーション能力」を高めるために効果的な活動等(自由回答)

(1) グループディスカッションなどを取り入れたアクティブな講義・演習

法人合併されたので、他学部の学生の方と交流できる授業をカリキュラムに組み込むのはいかがでしょうか？

医学部・看護学部等の医療系学生との共同実習

チームで取り組む活動、目標を持って取り組む内容で自分の役割がある活動が効果的と考えます。

(6) アルバイト

アルバイトはどんな業種であっても良い経験となります。いろんな事にチャレンジしていただけたらと思います。

アルバイトで接客業など複数の方との接する機会がある方やクラブ活動でも体育会系の方はコミュニケーション能力が高いように感じます。

(8) 地域貢献活動

高齢者施設等での研修。高齢者との関わり方を学ぶのが良いと思います。

(8) 地域貢献活動に含まれると思いますが、高齢者との会話が効果的だと思います。

内部の活動だけではなく外部のコミュニティなどに参加し、老若男女関係なく接することができる場所で活動していただけるとコミュニケーション能力が高まると存じます。

傾聴・伝える・信頼・相互理解を身に着けるために、興味を持っている事柄のワークショップやボランティア等に参加をする方法が効果的ではないかと思われます。

生活背景の多様さに対応する（想像力・ホスピタリティ）ため、ケースワークなどもして頂ければ薬局のご利用者様や在宅利用の方への対応がスムーズになるかと存じます。

その他

読書や趣味など 医療業界ではない人々との関わり

社会経験

うまく話かけられない。コミュニケーションのきっかけは「良い質問」。相手から価値ある情報を聞こうとする質問力に乏しい。

コミュニケーション理論の講義（ロールプレイ含む）

医療安全の教育を受け実践する。

携帯電話のない環境（例えば無人島）で、ある一定期間共同生活を送る。

日頃から仲の良い友人とのみ話すのではなく、色んな人と話をしたり先生など年齢の離れた方と話をすることとても良いと思います。

同年代だけでなく、大人と話す機会を創出すると良いと思います。